

とうべつ

議会だより

No 190

平成29年8月1日発行

『北欧の風道の駅とうべつ』の 指定管理者の指定可決 当別町農業委員会委員の任命同意 …… p. 2

【目次】	平成 29 年第 2 回臨時会・第 3 回定例会	2 ～ 4
	新しい委員会構成	4
	総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会	5 ～ 6
	一般質問（5 人）	7 ～ 11
	第 9 回当別町議会議会報告会	12 ～ 13
	議会のうごき、編集後記	14



北欧の風道の駅とうべつのアトリウムの様子【7月20日撮影】

平成 29 年第 2 回当別町議会臨時会 (日程 4 月 28 日) 傍聴人数 0 名

【専決処分】

■平成 28 年度一般会計補正予算 (第 7 号)

補正額 8,708 万円 (増)

平成 28 年度総額 101 億 1,318 万円

《主な補正内容》

○まちづくり基金積立金 4,389 万円

○財政調整基金積立金 4,319 万円

▶全会一致により承認

■当別町税条例の一部改正

▶全会一致により承認

■当別町都市計画税条例の一部改正

▶全会一致により承認

■当別町国民健康保険税条例の一部改正

▶全会一致により承認

■和解及び損害賠償額の決定について

▶全会一致により承認

【補正予算】

■平成 29 年度国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)

補正額 6,705 万円 (増)

平成 29 年度総額 25 億 4,748 万円

▶全会一致により可決

【契約】

■(仮称) 当別町道の駅建設工事 (外構その 4) 請負契約について

▶全会一致により可決

■(仮称) 当別町道の駅建設工事備品購入 (道の 駅棟) 契約について

▶全会一致により可決

平成 29 年第 3 回当別町議会定例会 (日程 6 月 14 日～6 月 21 日) 傍聴人数 39 名

道の駅の指定管理者の指定

■当別町地域間交流拠点施設に係る指定管理者の 指定について

○指定する団体

株式会社 tobe^{トッピー} 代表取締役 増輪 肇

▶全会一致により可決

■当別町地域間交流拠点施設の設置及び管理に関す る条例の一部改正

○道の駅登録に伴い施設の名称を変更

〈変更前〉当別町地域間交流拠点施設

〈変更後〉北欧の風 道の駅とうべつ

▶全会一致により可決

農業委員会委員の任命

■農業委員会委員の任命について

○稲村勝俊氏

主な質疑 (島田議員)

今までは選挙制と市町村の任命制の併用であり、今回から、町長が全ての委員を任命する制度に見直された。農業者のアンケートには、農業委員会の活動が見えない、活動が低調である、などの批判があり、政府はもっと機動的な体制にすべきという観点から今回見直されたものと私は承知している。町長は、今回の制度改革の趣旨について、どのような認識を持っているのか。次に、制度が変わり、町長が全て任命するようになり、議会の同意を得ることが公平性、中立性を保つ担保であると考えますが、推薦された方と推薦した 6 人全てが町議会議員であり、議員を委員に選任し、公平性、中立性は担保されるのか。

(町長)

今回の制度改革については、島田議員がご説明されたことと、それに多少説明を加えると、若い方や女性を入れなさいという新たな施策が盛り込まれている。次に、任命については、今回推薦された方も推薦した方も一町民であると認識している。また、議会議員が個人における立場で応募することや議員を含む有志の推薦を受けることに関しては、何ら妨げるものではないという見解も示されている。

(島田議員)

ここにいる議長を除く 13 名の議員のうち、議会の同意を得るには 7 名必要で、議決する立場の議員 6 名が推薦者となり、一個人であるから何ら問題はないとしても、私は、そうすべきではないと考えている。法律では、委員には、青年や女性を積極的に登用すべきとなっているが、町長は、そのような動きを本当にしたのか。

(町長)

趣旨に従えば、若い人や女性が委員になってもらいたいという願望はあるが、組織的または個人的に、どなたかに声をかけることはできないので、条例で定めたルールの中で着々と進めてきた。

(島田議員)

今まで農業者の選挙で選ばれていた人を今回から町長が全て任命し議会が同意するということは、選挙されていた方の権利全てを議会と町長が公平性や中立性を担保する重大な責任がある。議会で議決するということは、非常に大きな意味がある。議員が議員を推薦し、本当に町民は理解できるのか、私は、非常に苦しい説明であると思っている。この件については、同意できない。

反対討論（澁谷議員）

議会推薦ではないが、実質的に6人の議員の連名による推薦は、それと同じように感じる。可能であれば、農業者の中から、なおかつ、女性や青年の農家の方たちを大いに活用して選出するという制度の趣旨からいっても、今回の提案については、賛成できない。

賛成討論（岡野議員）

稲村議員は、長きにわたり農業に携わり、町内会長も長くされた。土地改良区で理事としても長く務められている。地域に貢献し、農業に対する識見も広く、委員として何ら問題がない。

反対討論（島田議員）

今回議決されれば、3年後の改選のときも同じように色々な会派から推薦されると思う。私は、そのような提案は絶対すべきではない、そして、そういう前例は作るべきではないと思っている。

賛成討論（古谷議員）

推薦及び応募の方法やその資格について何ら問題はなく、最適人者であると思う。農業委員として、当別町農業のために十分能力を発揮してくれると確信している。

※上記以外の賛成討論

（山崎議員、山田議員、市川議員、佐藤議員）

▶賛成多数により同意

■農業委員会委員の任命について 15件

○吉成賢二氏	○狩野菊恵氏	○岸本辰彦氏
○古熊健一氏	○青山眞士氏	○且見英和氏
○才田利幸氏	○菊田実氏	○泉和浩氏
○佐々木章史氏	○山田裕一氏	○重原昌章氏
○石田秀人氏	○秋吉稔之氏	○森本茂氏

（※氏名は議案順）

▶全会一致により同意

【専決処分】

■和解及び損害賠償額の決定について 2件

▶全会一致により承認

【補正予算】

■一般会計補正予算（第1号）

補正額	1,568万円（増）
平成29年度総額	93億6,358万円
《主な補正内容》	
○分収造林地整備業務委託	272万円
○当別町本通商店街街路灯LED化工事	490万円
○北栄団地修繕工事	331万円

▶全会一致により可決

■国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

補正額	1,462万円（増）
平成29年度総額	25億6,209万円

▶全会一致により可決

【条例の一部改正】

■当別町都市公園条例の一部改正

▶全会一致により可決

【人事案件】

■固定資産評価員の選任について

▶全会一致により同意

【契約】

■除雪グレーダ購入契約について

▶全会一致により可決

【その他】

■平成28年度一般会計繰越明許費繰越計算書について

▶全会一致により承認

【陳情】

■若者の人口流失を防ぎ、地域活性化を実現するため、「最低賃金の大幅引き上げ、全国一律制の確立を国に求める意見書」の提出を求める陳情

〈陳情団体〉

札幌地区労働組合総連合 議長 赤坂 正信

〈総務文教常任委員会へ付託〉

▶継続審議

■労働組合運動を萎縮させ、市民監視社会につながる「共謀罪」の「慎重審議と現行法でのテロ対策強化を求める意見書」の提出を求める陳情

〈陳情団体〉

札幌地区労働組合総連合 議長 赤坂 正信

〈総務文教常任委員会へ付託〉

●総務文教常任委員会の不採択の報告書について

反対討論（鈴木議員）

地方自治法124条には、議会に請願の受理権を認めた規定があり、その意義を尊重し、請願、陳情を誠実に処理することが望ましいのではないか。そのことを要望し、反対討論とする。

▶賛成多数により不採択

■「テロ等組織犯罪準備罪（共謀罪）」法案の慎重審議を求める意見書の採択を求める陳情書

〈陳情団体〉

当別町農民同盟 委員長 堀 梅治

公益社団法人北海道勤労者医療協会当別社員支部

支部長 今野 一三六

新日本婦人の会当別支部 支部長 佐藤 美智子

全日本年金者組合当別支部 支部長 相馬 ひろ子

太美地域社会保障勉強会 会長 菊地 眞生

〈総務文教常任委員会へ付託〉

●総務文教常任委員会の不採択の報告書について

反対討論（鈴木議員）

※詳細については、前出の陳情の反対討論に同じ。

▶賛成多数により不採択

■「森友学園」並びに「加計学園」問題の徹底した国会審議で疑惑解明を求める意見書の採択を求める陳情書

〈陳情団体〉

太美地域社会保障勉強会 会長 菊地 眞生

公益社団法人北海道勤労者医療協会当別社員支部

支部長 今野 一三六

新日本婦人の会当別支部 支部長 佐藤 美智子
全日本年金者組合当別支部 支部長 相馬 ひろ子
当別町農民同盟 委員長 堀 梅治

〈総務文教常任委員会へ付託〉

▶ 継続審議

■ 障害者の家族による介護の負担軽減と「親亡き後」遺された障害者が安心して生きていくために必要な社会資源の拡充を国に求める意見書の提出を求めることについての陳情書

〈陳情団体〉

障害者の生活と権利を守る北海道連絡協議会
会長 片石 松蔵

〈産業厚生常任委員会へ付託〉

▶ 継続審議

■ 「自家用車を利用したライドシェア解禁の慎重な審議を求める意見書」の提出を求める陳情

〈陳情団体〉

自交総連北海道地方連合会 執行委員長 渡辺 聡

〈産業厚生常任委員会へ付託〉

▶ 継続審議

■ 子ども医療費助成制度の拡充を求める陳情書

〈陳情団体〉

当別町農民同盟 委員長 堀 梅治
公益社団法人北海道勤労者医療協会当別社員支部

支部長 今野 一三六

新日本婦人の会当別支部 支部長 佐藤 美智子

全日本年金者組合当別支部 支部長 相馬 ひろ子

太美地域社会保障勉強会 会長 菊地 眞生

〈産業厚生常任委員会へ付託〉

▶ 継続審議

■ 町内の夜間休日の診療体制の充実を求める陳情書

〈陳情団体〉

公益社団法人北海道勤労者医療協会当別社員支部

支部長 今野 一三六

全日本年金者組合当別支部 支部長 相馬 ひろ子

当別町農民同盟 委員長 堀 梅治

新日本婦人の会当別支部 支部長 佐藤 美智子

太美地域社会保障勉強会 会長 菊地 眞生

〈産業厚生常任委員会へ付託〉

▶ 継続審議

新しい委員会構成

2年の任期が終わり、平成29年第3回定例会において、各委員会の構成替えが行われました。

総務文教常任委員会

〈所管事項〉

総務部、企画部、出納室、監査委員、
選挙管理委員会、教育委員会



写真左から、古谷陽一委員、澁谷俊和委員、
山田明委員長、秋場信一副委員長、
岡野喜代治委員、山崎公司委員、五十嵐信子委員

産業厚生常任委員会

〈所管事項〉

住民環境部、福祉部、経済部、
建設水道部、農業委員会



写真左から、佐藤立委員、島田裕司委員、
鈴木岩夫委員、石川和榮委員長、
市川正副委員長、稲村勝俊委員、高谷茂委員

議会運営委員会



写真左から、山田明委員、石川和榮委員、
稲村勝俊委員長、山崎公司副委員長、
高谷茂委員、澁谷俊和委員、岡野喜代治委員

議会広報特別委員会



写真前列左から、古谷陽一委員長、佐藤立副委員長、
後列左から、五十嵐信子委員、秋場信一委員、
鈴木岩夫委員